



平成 22 年 4 月 27 日

各 位

上場会社名 沖電線株式会社
代表者 取締役社長 服部 隆
(コード番号 5815)
問合せ先責任者 取締役経理部長 井上 正夫
(TEL 044-766-3171)

減損損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 3 月期決算において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、下記のとおり減損損失を特別損失として計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 減損損失の内容

用途	種類	場所	減損損失計上額
フレキシブル基板製造設備	機械装置等	群馬県伊勢崎市	9 9 百万円
遊休資産	建物等	群馬県前橋市	2 8 百万円

2. 減損損失を認識するに至った理由

当社のフレキシブル基板製造設備は、営業活動による損益が継続して損失となり、将来キャッシュフローが各資産の帳簿価額を著しく下回ったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額いたしました。

また、当社の連結子会社である沖電線ワイヤーハーネス株式会社の建物等は、生産統合により遊休状態となり、将来キャッシュフローが各資産の帳簿価額を著しく下回ったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額いたしました。

その結果、平成 22 年 3 月期決算において、これらの金額を連結および個別決算において特別損失として計上いたしました。

3. 業績への影響

平成 22 年 3 月期の業績への影響につきまして、本日公表いたしました「平成 22 年 3 月期決算短信」をご参照ください。

以上